

平成21年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中西製作所
 コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 昭夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中西 一郎
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

TEL 06-6791-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	10,578		531		470		423	
20年3月期第3四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	67.16	
20年3月期第3四半期		

- (注) 1. 20年3月期第3四半期は、連結での「四半期財務・業績の概況」を作成しており、非連結での数値は公表していないため、20年3月期第3四半期の数値及び21年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 なお、参考資料として(要約)四半期連結損益計算書及び(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書を9頁以降の「参考資料」前四半期に係る財務諸表等に記載しております。
 2. 21年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第3四半期	10,957		6,123		55.9		971.51	
20年3月期	11,844		6,615		55.9		1,049.63	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 6,123百万円 20年3月期 6,615百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期				10.00	10.00
21年3月期					
21年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	11.0	185	12.4	280	12.0	15	77.1	2.38

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 ((注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。)
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等)の変更に記載されるもの
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 ((注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。)
- (3) 発行済株式数(普通株式)
 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 6,306,000株 20年3月期 6,306,000株
 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 3,277株 20年3月期 3,277株
 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第3四半期 6,302,723株 20年3月期第3四半期 6,302,769株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいております。今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されるのでご了解下さい。詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題を発端とした世界的な金融危機による景気後退の影響を受け、急激な円高・株安、急速な需要減退など、大幅な景気減速局面を迎えています。

当社の属します業務用厨房機器業界におきましては、世界的な経済状況の先行き不透明感から消費者の節約ムードが広がり、その影響を受ける民間分野、及び厳しい財政状況の緊迫化に直面している公共分野が、共に設備投資意欲を弱める気配が強まっております。その一方、不況に強い低価格路線の外食チェーン顧客からの旺盛な設備投資意欲や、景気対策としての財政出動に伴う公共施設の設備更新需要の増大期待もあり、厳しい経営環境下ではありますが、強気、弱気が交錯した見通しの状況下で推移いたしております。

このような状況の中で、当社におきましては、総合厨房機器メーカーとして、最近、ますます注目の集まる「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの提案に心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門が一体となって取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は105億78百万円となり、四半期純損失は4億23百万円となりました。大変厳しい結果となっておりますが、当社の四半期業績の特性として、学校給食設備等の売上高が第1、第3四半期に比べて第2、第4四半期に集中する傾向があること、また当事業年度の第4四半期においては大手外食チェーン顧客から大型設備投資案件を受注していることもあり、これらを踏まえ、今後、業績回復にまい進してまいります。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ8億86百万円減少し、109億57百万円となりました。これは主に、たな卸資産が9億70百万円、繰延税金資産が1億67百万円増加したものの、現金及び預金が1億77百万円、受取手形及び売掛金が18億49百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ3億94百万円減少し、48億34百万円となりました。これは主に、長期借入金91百万円、支払手形及び買掛金が79百万円増加したものの、短期借入金2億3百万円、1年内返済予定の長期借入金3億16百万円、賞与引当金が97百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ4億92百万円減少し、61億23百万円となりました。これは主に、四半期純損失を4億23百万円計上し、また、剰余金の配当が63百万円あったことなどによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べて1億77百万円減少し、当第3四半期累計期間末には10億22百万円となりました。なお、前事業年度は連結キャッシュ・フロー計算書のみを作成しているため、前年同期との比較分析は行っておりません。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は3億60百万円となりました。これは主に税引前四半期純損失を4億93百万円計上し、たな卸資産が9億71百万円の増加となったものの、売上債権が18億14百万円の減少となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は47百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が21百万円、無形固定資産の取得による支出が10百万円、投資有価証券の取得による支出が12百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は4億90百万円となりました。これは主に短期借入れによる収入が2億円、長期借入れによる収入が2億円あったものの、短期借入金を4億3百万円、長期借入金を4億24百万円返済し、また、配当金の支払額が62百万円あったことなどによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、ほぼ予測どおりに推移しており、平成20年11月13日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

たな卸資産の評価方法

実地たな卸を省略し第2四半期会計期間末に係る実地たな卸高を基礎とした合理的な方法により算定しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。
2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法及び個別法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)及び個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。
これにより、当第3四半期累計期間の営業損失及び経常損失は、それぞれ7百万円、税引前四半期純損失については、期首たな卸資産に含まれる簿価切下げ額相当額20百万円を特別損失に計上したため、27百万円増加しております。
3. 当社の機械及び装置の耐用年数については、第1四半期会計期間より、法人税法の改正を契機として見直しを行い、改正後の法人税法に基づく耐用年数に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,022,505	1,199,954
受取手形及び売掛金	3,181,877	5,031,795
商品	1,137,650	635,207
製品	428,316	172,586
原材料	423,873	282,019
仕掛品	432,301	361,651
繰延税金資産	272,134	124,683
その他	90,917	73,125
貸倒引当金	5,052	7,550
流動資産合計	6,984,524	7,873,473
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	532,391	558,958
土地	2,363,610	2,363,610
その他(純額)	138,910	146,144
有形固定資産合計	3,034,912	3,068,714
無形固定資産		
	34,607	30,002
投資その他の資産		
投資有価証券	435,407	437,718
繰延税金資産	298,982	278,511
その他	193,268	169,938
貸倒引当金	24,118	13,967
投資その他の資産合計	903,539	872,201
固定資産合計	3,973,059	3,970,917
資産合計	10,957,584	11,844,390
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,304,492	2,224,913
短期借入金	247,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	150,150	466,600
未払法人税等	27,318	25,789
未払費用	99,305	111,861
賞与引当金	106,440	203,486
その他	233,204	198,065
流動負債合計	3,167,912	3,680,716
固定負債		
長期借入金	725,000	633,500
退職給付引当金	694,856	671,893
役員退職慰労引当金	243,700	242,739
その他	2,982	-
固定負債合計	1,666,540	1,548,132
負債合計	4,834,452	5,228,848

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	3,645,407	4,131,699
自己株式	2,346	2,346
株主資本合計	6,625,786	7,112,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,391	9,509
土地再評価差額金	506,045	506,045
評価・換算差額等合計	502,654	496,535
純資産合計	6,123,131	6,615,542
負債純資産合計	10,957,584	11,844,390

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	10,578,932
売上原価	8,287,627
売上総利益	2,291,305
販売費及び一般管理費	
役員報酬	38,160
給料	1,297,384
賞与引当金繰入額	78,684
退職給付費用	98,430
役員退職慰労引当金繰入額	11,521
貸倒引当金繰入額	7,429
その他	1,291,133
販売費及び一般管理費合計	2,822,743
営業損失()	531,437
営業外収益	
受取配当金	8,046
仕入割引	52,945
その他	18,686
営業外収益合計	79,678
営業外費用	
支払利息	16,622
その他	2,104
営業外費用合計	18,726
経常損失()	470,485
特別利益	
固定資産売却益	42
特別利益合計	42
特別損失	
固定資産除却損	2,265
たな卸資産評価損	20,744
特別損失合計	23,010
税引前四半期純損失()	493,454
法人税、住民税及び事業税	34,340
過年度法人税等	54,839
法人税等調整額	159,368
法人税等合計	70,189
四半期純損失()	423,265

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失()	493,454
減価償却費	60,784
貸倒引当金の増減額(は減少)	7,653
賞与引当金の増減額(は減少)	97,046
退職給付引当金の増減額(は減少)	22,963
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	961
受取利息及び受取配当金	8,222
支払利息	16,622
売上債権の増減額(は増加)	1,814,605
たな卸資産の増減額(は増加)	971,259
仕入債務の増減額(は減少)	83,424
その他	88
小計	436,943
利息及び配当金の受取額	8,222
利息の支払額	17,996
法人税等の支払額	67,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	360,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	21,586
有形固定資産の売却による収入	160
無形固定資産の取得による支出	10,298
投資有価証券の取得による支出	12,357
その他の支出	12,247
その他の収入	9,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	47,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	200,000
短期借入金の返済による支出	403,000
長期借入れによる収入	200,000
長期借入金の返済による支出	424,950
配当金の支払額	62,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	490,510
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	177,449
現金及び現金同等物の期首残高	1,199,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,022,505

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期においては、個別財務諸表は作成していないため、参考資料として、(要約) 四半期連結損益計算書を記載しております。

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額(千円)
売上高	11,103,629
売上原価	8,540,108
売上総利益	2,563,521
販売費及び一般管理費	2,715,107
営業損失()	151,585
営業外収益	89,738
受取配当金	8,719
その他	81,018
営業外費用	24,116
支払利息	20,316
その他	3,799
経常損失()	85,963
特別利益	45,764
特別損失	32,255
税金等調整前四半期純損失()	72,454
法人税、住民税及び事業税	31,912
法人税等調整額	23,150
四半期純損失()	81,216

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期においては、個別財務諸表は作成していないため、参考資料として(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書を記載しております。

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	72,454
減価償却費	66,650
貸倒引当金の増減額(は減少)	53,779
賞与引当金の増減額(は減少)	122,055
受取利息及び受取配当金	8,922
支払利息	20,316
売上債権の増減額(は増加)	2,257,225
たな卸資産の増減額(は増加)	567,936
仕入債務の増減額(は減少)	1,058,346
その他	37,664
小計	423,032
利息及び配当金の受取額	8,922
利息の支払額	19,014
法人税等の支払額	45,842
営業活動によるキャッシュ・フロー	367,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	11,710
無形固定資産の取得による支出	6,236
投資有価証券の取得による支出	5,531
その他	1,956
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,434
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	50,000
短期借入金の返済による支出	236,500
長期借入金の返済による支出	124,950
社債の償還による支出	30,000
配当金の支払額	62,734
自己株式の取得による支出	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	404,206
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	62,543
現金及び現金同等物の期首残高	1,476,563
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,414,020